

図書館  
展示

# Welcome to our LIBRARY

2021年4月1日(木)~



## 図書館グッズのモチーフになった貴重楽譜

2016年のリニューアル以降、図書館イベントや高校生向けイベントなどで利用者・来館者の皆さんにお配りしている図書館グッズ。

実は、モチーフとなっている楽譜は、図書館が所蔵する貴重楽譜です。普段は温度や湿度が管理された保存庫に保管され、めったに閲覧することはできません。今回はそれらの貴重楽譜のうち、いくつかをセレクトして展示しています。グッズと元の楽譜を並べてご紹介するのは初の試みです。この機会にぜひご覧ください。

また、新1号館や7号館カフェにある様々なパネルのモチーフとなった貴重楽譜についても、順次ご紹介していきますのでお楽しみに！

期間中、4号館図書館エントランスにて展示中！



新入生の皆さま、ご入学おめでとうございます！在校生の皆さまも、新しい1年の始まりですね。

2016年のリニューアル以降、図書館イベントや高校生向けイベントなどで利用者・来館者の皆さんにお配りしている図書館グッズ。持っている方もいらっしゃるでしょうか？

実は、クリアファイルのモチーフとなっている楽譜は、図書館が所蔵する貴重楽譜です。普段は温度や湿度が管理された保存庫に保管され、めったに閲覧することはできません。今回はそれらの貴重楽譜のうち、いくつかをセレクトして展示しています。グッズと元の楽譜を並べてご紹介するのは初めての試みです。この機会にぜひご覧ください。

また、新1号館や7号館カフェにある様々なパネルのモチーフとなった貴重楽譜についても、順次ご紹介していきますのでお楽しみに！

## ■展示資料

### クリアファイル（リニューアル記念，2016年）

#### クリアファイル（2021年）

ファイルの背景には新1号館地下の壁に見られるネウマ譜が印刷されています。このグリーンがファイルが図書館グッズの始まりでした。デザインはそのままに、2021年には新しくブルーのカラーが加わりました。

### 羊皮紙に記されたネウマ譜 筆写譜 14世紀

Parchment manuscript, fragment

請求記号：S11-026

赤色4線四角形ネウマ譜によるアンティフォナ集（アンティフォナは聖歌の一種）の一葉で、テキストは復活祭用のもの。おそらく14世紀後半にパドヴァ周辺で書かれたと推定される。頭文字A（Angelus）にはキリストの復活の場面が描かれており、そこにはジョットのフレスコ画の影響が認められる。羊皮紙の大きさは縦43センチ横19センチ、頭文字Aは縦70ミリ横67ミリである。

### クリアファイル（ベートーヴェン 交響曲 第9番 初版譜，2017年）

当館所蔵のベートーヴェンコレクションから“交響曲 第9番”の初版譜が印刷されているファイルです。デザインはリニューアル記念のものと似ていますが、よりシンプルでシックな印象に仕上がりました。

### ベートーヴェン 交響曲 第9番 二短調 op. 125 初版譜

Symphonies, no. 9, op. 125, D minor

Ludwig van Beethoven, 1770-1827

Mainz, Schott's Söhnen, 1826

請求記号：S12-198

作品123の《ミサ・ソレムニス》、作品124の《序曲 献堂式》とセットで行なわれた予約出版である。スコア、パート譜、ヴォーカル・スコアが同時に出版された。ベートーヴェン時代の出版譜はフランス語で記されることが多かったが、後期に入るとドイツ語が主流になる。表紙は被献呈者であるプロイセン国王の紋章と名前が大きく彫られ、作曲者の名前はその下に置かれている。同じ1826年中に出版された後刷にはメトロノーム記号が付された。

### クリアファイル（エロイカ変奏曲，2017年）

#### クリアファイル（エロイカ変奏曲，2021年）

当館所蔵のベートーヴェンコレクションから“エロイカ変奏曲”の初版譜が印刷されています。

カラー展開はレッド・2021年に新しく加わったオレンジの計2種類です。

## ベートーヴェン 変奏曲とフーガ 変ホ長調 op. 35 <エロイカ変奏曲> 初版譜

Variationen mit einer Fuge, piano, op. 35, Eb major

Ludwig van Beethoven, 1770-1827

Leipzig, Breitkopf & Härtel, 1803

請求記号 : S11-857

交響曲第3番「エロイカ」作品55の終楽章と主題を共有していることから「エロイカ変奏曲」と呼ばれることが多いが、成立は交響曲より早い。同じ主題は「プロメテウスの創造物」作品43で最初に用いられていることから「プロメテウス変奏曲」という呼称も提案されている。ベートーヴェンは、作品35の表紙に「プロメテウス」に関連した曲であることを明記してほしいと出版社に依頼したが、この希望は叶えられなかった。

## 7号館2階カフェ パネル

### モーツァルト『ドン・ジョヴァンニ』ヴォーカルスコア

Don Giovanni

Mozart, Wolfgang Amadeus, 1756-1791:

München, Drei Masken, [1922]

請求記号 : S10-935

様々なサイズによる25枚のリトグラフ入りの楽譜で、限定200部のうちの36番目。ピアノ編曲はベルンハルト・パウムガルトナーである。リトグラファーのヘルマン・エバース(1881-1955)は、ライプツィヒ生まれの画家で、ミュンヘン美術学校で学ぶ。トーマス・マンやリルケと親しく交際した。25の書籍にリトグラフを描いたが、その中でもメーリケの《旅の日のモーツァルト》と並んで、本書は名高い。

### ケッヘル モーツァルト全作品年代別主題別目録

Chronologisch-thematisches Verzeichniss Sämmtlicher Tonwerke Wolfgang Amade Mozart's

Köchel, Ludwig, Ritter von, 1800-1877

Leipzig : Breitkopf und Härtel , 1862

請求記号 : C41-917

モーツァルトの作品について「K」「KV」番号の由来となった、ケッヘル氏編纂の目録です。図書館3階参考図書フロアには、第6版と第7版がありますが、こちらは書庫で保管されている初版(1862年出版)です。

「作品目録」「主題目録」とは?「ケッヘル」とは?について、参考図書フロアでくわしくご紹介しています。

\* 日本語タイトルは 曾根雅俊『ケッヘルって?』ぱるらんど, 271, 2, 2011 による

## ■貴重資料の探し方

図書館ホームページ トップページ — 所蔵資料・情報検索 — 特別資料

「貴重資料」

「概要はこちらから」というところから、コレクションの概要や目録を確認することができます。  
目録はウェブで公開されているものと、冊子のものがあります。

## ■貴重資料の閲覧

通常はマイクロフォーム（マイクロフィルム、マイクロフィッシュなど）で閲覧していただきます。  
目録掲載の「請求記号」を控え、メインカウンターで申し込んでください。

